

に い み し 新見市



○ 新見市の教育

小規模校の多い新見市では、少人数の強みを生かし、地域ぐるみで子どもたちの学びを支えています。中でも、ふるさとキャリア教育とICT教育に力を入れています。

ふるさとの資源(歴史・産業・自然など)を積極的に取り入れたり、先進的に行ってきたICT活用教育でドローンプログラミング学習を推進したりと、これから求められる教育の最先端を目指しています。

何より、素直で素朴な子どもたち、優しく熱心な先生方、教育の原点がここ新見市にあります!

働き方改革推進中!!

新見市では、教職員が心身の健康を保持し、誇りとやりがいをもって元気に児童生徒に向き合えるよう取組を進めています。

- ・ 定時一斉退庁日の設定(毎月第3金曜日)
- ・ 学校閉庁期間の設定(8月10日~16日、12月28日~1月3日)
- ・ 部活動休養日の設定(週2日以上)
- ・ 地域ぐるみでの登下校の安全確保
- ・ 勤務時間外の電話・窓口対応時間の制限

○ ふるさとを愛し、未来を拓く、たくましい人づくり

新見市ふるさとキャリア教育推進事業

新見市では、地域の魅力や課題について発見・解決・提案・発信し自分の将来に生かす「ふるさと学習・職場見学・職場体験」を、小・中接続した取組として行っています。ふるさと学習では、千屋牛・ピオーネ・石灰・新見の庄を共通教材とし、市内全児童が新見市の魅力について学ぶことで、地域への愛着や地元貢献意識の育成を目指します。

また、新見市初任者研修においても新任の先生方が共通教材を学ぶ機会を設けています。令和5年度はぶどう農園・集出荷場を見学し、見識を深めるとともに美味しいぶどうに舌鼓を打ちました。



ピオーネ学習

新見市観光スポット

○ 先輩教員からのメッセージ

新見市では地域の方々と深く関わりながら働くことができます。町探検のお願いを商店街で働く方々にした際には、「登校中に元気に挨拶してくれるのが楽しみ。」「小学生が来てくれるなんて幸せ。」と、喜んで引き受けてくださいました。また、地元の大学生や高校生に絵本の読みきかせやパソコン操作、稲刈り、芋掘りなどを教わるなど、積極的な学校間連携も行われています。

そのような地域の方々に温かく見守られながら、子どもたちだけでなく、私も安心して教員生活を送ることができています。

新見市は、自然豊かで学習教材も身の回りにたくさんあり、視野を広げることができる場所です。子どもたちとともに成長できる新見市で、一緒に頑張りましょう!



思誠小学校
教諭 吉岡亮馬

恋人の聖地 満奇洞
「恋人の泉」

一緒に頑張りよう!



にーみん

[基礎データ]

人口: 26,453人
学校数・児童生徒数:
小学校 15校・ 1,037人
中学校 5校・ 574人
(令和5年5月時点)

[相談窓口]

新見市教育委員会 学校教育課
〒718-8501 新見市新見310-3
TEL: 0867-72-6146
<https://www.city.niimi.okayama.jp/>

